「近畿県人会グルメの会」開催11/14

昨年に引き続き、京都南砺利賀享友会館で「近畿県人会グルメの会」が開催され、28名が参加しました。当日は山菜セットや山菜おこわ、利賀そば、イワナの塩焼き、豆腐田楽、栃餅など、利賀地域ならではの「ごっつお」を提供。利賀地域の方々が丹精込めて調理し、無事に会館へ届けられたものです。参加者はふるさとの味に舌鼓を打ち、大いに盛り上がりました。







武蔵野市立第二小学校学芸会参加

9月に武蔵野市立第二小学校のセカンドスクールを受け入れました。学芸会には利賀からは「とが宿泊体験協議会」の皆さんが参加し、民謡を披露したほか、先生方や児童たちと和やかに交流を深めました。







寄せ植え教室　11/21

毎年恒例の「寄せ植え教室」が開催され、11名が参加しました。講師は雅環境造形「花工房みやび」が務め、参加者一人ひとりに親切丁寧にアドバイスを送りました。参加者は季節の花々を組み合わせながら、思い思いの寄せ植えづくりを楽しんでいました。



利賀みらい留学　収穫祭

11月21日・22日の2日間、利賀みらい留学の「収穫祭」が行われ、児童・生徒の保護者や受入家庭、利賀地域の関係者らが集まりました。収穫した野菜等を使ったピザや料理が振る舞われた他、ステージでは太鼓演奏や踊り等が元気いっぱいに披露され、会場は温かい雰囲気に包まれました。





武蔵野市民団交流会　11/21

城端クワガーデンで武蔵野市民団との交流会が開かれました。利賀からは会長含め5名が参加し、武蔵野市民の皆さんと懇談。互いの近況や地域について語り合い、交流を深めました。





編集後記

新そば祭りが大盛況のうちに幕を閉じ、今年も残すところあと1か月余りとなりました。今年は例年より早く降雪が見られています。先日開催した母村利賀ネットワーク推進協議会の解散式も、少人数ながらも出身者を招いて無事に執り行うことができました。来年1月9日（土）には「初午行事」、10日（日）には「成人の集い」が予定されています。人口減少が進む中ではありますが、地域に根づく伝統行事や大切な催しはできる限り続けていきたいと考えています。

利賀 44 交流センターだより

２０２６年１１月２４日発行

２０２６．１１

Vol.４４

●秋の交通安全街頭指導　●武蔵野市立第二小学校ｾｶﾝﾄﾞｽｸｰﾙ
●ふれあいサロン　●ダサイン祭
●宝仙祭　●利賀そば試し打ち練習会
●ふるさと利賀に集う日　●新そば祭り
●三世代ｸｯｷﾝｸﾞ教室　●職場対抗ビーチボール大会
●近畿県人会グルメの会　●寄せ植え教室
●武蔵野市立第二小学校学芸会　●利賀みらい留学収穫祭
●編集後記

〒939-2507 富山県南砺市利賀村171番地　利賀地域づくり協議会
TEL:68-2016　FAX:68-2875
E-mail:toga.kmn@gmail.com

秋の交通安全街頭指導 9/24・9/30

9月24日と30日に「令和8年度 秋の交通安全街頭指導」を実施し、上利賀（そばの郷周辺）、中央（栃の木広場周辺）、両百瀬（楢尾トンネル周辺）で安全運転を呼びかけました。24日は利賀学舎の7～9年生が参加し、チラシやグッズを手に元気よく配布を担当。先生方も見守りながら、頑張る生徒たちの姿を写真に残していました。利賀ダム関連工事で工事車両やダンプトラックなどの往来が増えている今、地域みんなで交通安全への意識を高める機会となりました。











武蔵野市立第二小学校セカンドスクール

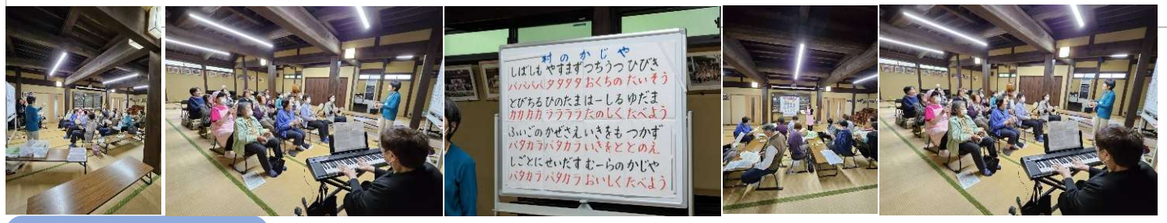
9月27日から10月3日にかけてセカンドスクールが行われ、9件の受入家庭で児童たちが過ごしました。期間中はさまざまな体験活動や利賀学舎との交流などを実施し、受入家庭での朝食や夕食も毎回楽しみにして美味しそうに味わっていました。お別れ式では、一人の子が泣き出したのをきっかけに涙があふれる子や大泣きする子も見られ、充実した交流の深さが伝わりました。支えてくださった利賀地域のサポート係や受入家庭の皆さま、ありがとうございました。





ふれあいサロン　10/7

10月7日（水）13時30分から坂上公民館（西勝寺横）で「ふれあいサロン」が開かれ、約20名が参加。音楽療法士・安念ゆたか氏の指導で歌を楽しんだほか、食改による介護予防の説明もあり、和やかに学び合いました。



ダサイン祭　10/10

10月10日午後5時から、利賀国際キャンプ場グルメ館で「ダサイン祭（ネパールの旧正月を祝う会）」が開催されました。富山ネパール文化交流協会が主催し、利賀地域づくり協議会がサポート。会場にはダルマラマ会長や野原宏史会長、ネパール人留学生ら100名をはじめ、県内や市内からも30名余りが集まり、夜遅くまで歌や踊りなどを通して交流を深めました。



宝仙祭　1017-18

10月17日・18日の2日間にわたり、こども教育宝仙大学の学園祭が開催されました。会場では利賀の特産品販売をはじめ、イワナの塩焼きや猪汁の提供、わら馬づくりなどが行われ、学長や教員、学生の皆さんの協力により、おおむね昨年並みの売れ行きとなりました。また、17日には教員との懇談会も開かれ、交流を深めました。



新そば祭り10割そば粉試し打ち

「10数年ぶりに新そば祭りに10割そばを提供したい」という思いから、利賀そば有志の会・利賀そば研究会がスクラムを組み、出店に向けて始動しました。8月末から5回の練習会を得て、本番初日は大行列で二日間で１７００食を提供できました。



母村利賀ネットワーク推進協議会解散式 10月30日、利賀国際キャンプ場グルメ館において「母村利賀ネットワーク推進協議会」の解散式を開催。おおむねの出身会が解散している現状を踏まえ、協議会の継続が困難となったことから開催に至ったものです。当日は京都南砺利賀享友会や平友会からの参加をはじめ、発足時の利賀地域関係者らを招き、元利賀村議会議員の野原勝二氏による乾杯や、元助役の野原順作氏による万歳など、終始和やかな雰囲気の中で祝宴が開かれました。なお、今後も出身会からの要望があれば交流は続けていく予定です。



新そば祭り開催！　10/31-11/1

天気予報では雨でしたが、土曜日の朝から幸運の女神が下りて、晴れ渡り大勢のお客様が来場。土曜日の夕方に雨は降りましたが、日曜日も朝から晴れて、そば屋に列が並び、概ねそば6,200食が販売。また、利賀10割そばも好調で1700食余で完売になりました。



三世代ふれあいクッキング11/7

11月7日（土）、利賀福祉医療センターで「三世代ふれあいクッキング」が開催され、大勢の親子が参加しました。参加者は会話を楽しみながら和やかに調理に取り組み、世代を越えて笑顔あふれるひとときを過ごしました。



職場対抗ビーチボール大会開催　11/6

利賀スポーツ協会の今年最後のスポーツ大会「職場対抗ビーチボール大会」がアーパス体育館で開催し、１２チームが参加し熱戦を繰り広げました。

今回の優勝は「チームトンネル完成！」、次勝は越飛建設チーム、参勝は喜楽チームでした。毎週２回練習されているメンバーも多く、レベルの高い試合でした。

